

第2回区政モニターアンケート結果

令和7年7月実施

1. 調査目的

■ 「世田谷区公式ホームページについて」

政策経営部 広報広聴課

世田谷区ホームページは、過去の区政モニターアンケートの結果や高齢の方、障害のある方への事前検証等を踏まえて、スマートフォンユーザーが閲覧しやすく、また、画像を多く掲載し視覚的にわかりやすいものとなるよう、令和6年9月に世田谷区公式ホームページをリニューアルしました。

新しいホームページの使いやすさ等についてご意見を伺うため、区政モニターアンケートを実施しました。

■ 「世田谷区のグリーンインフラの取組みについて」

土木部 豪雨対策・下水道整備課

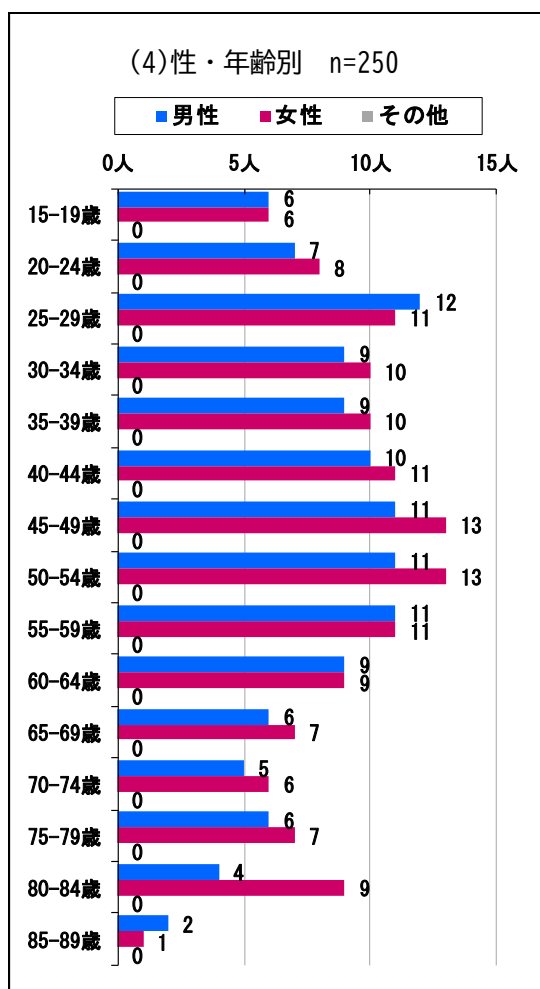
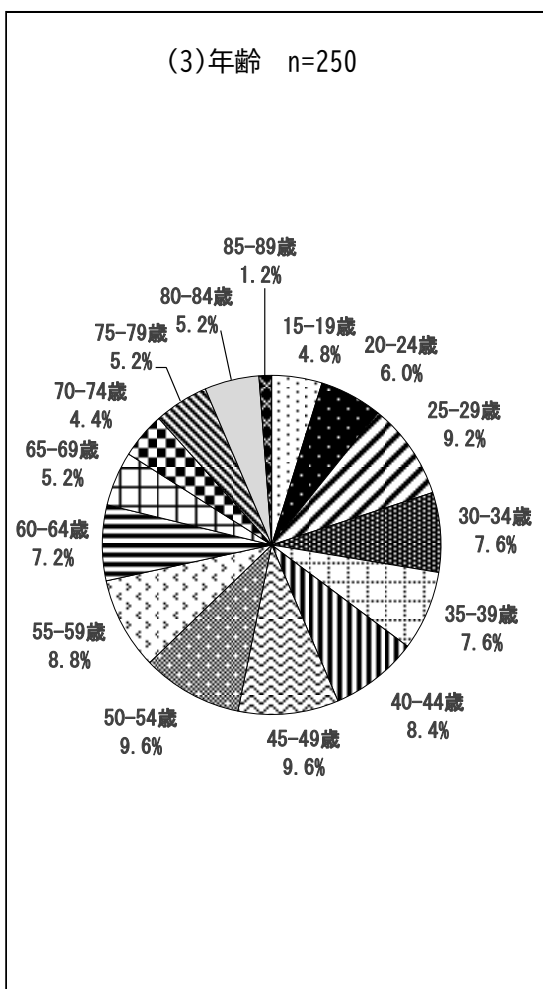
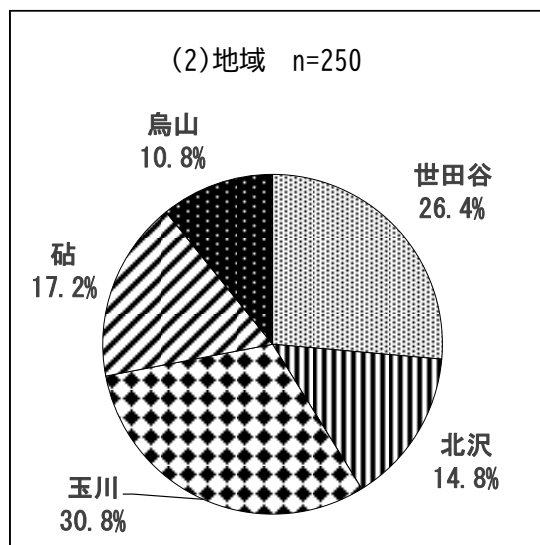
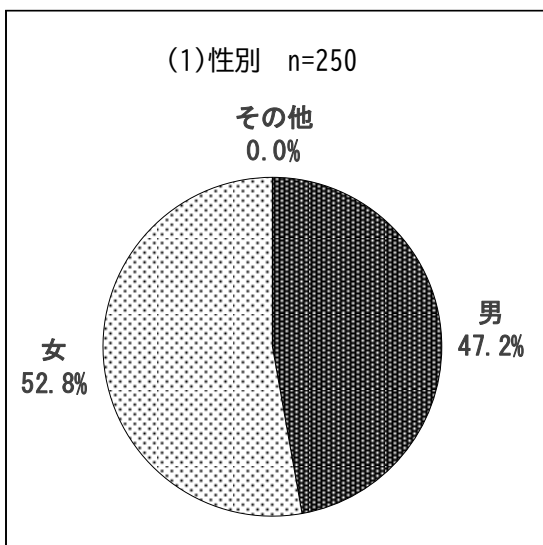
世田谷区では、令和6年3月に策定した「せたがやグリーンインフラガイドライン」においてグリーンインフラを、「自然環境が持つ様々な機能を目的に応じて積極的かつ有効に活用することで、安全で快適な都市の環境を守り、街の魅力を高める社会基盤や考え方」と定義し、「せたがやグリーンインフラフェス2024」や「世田谷グリーンインフラ学校」の開催等を行い、区民へのグリーンインフラに関する普及啓発に取り組んでいます。

グリーンインフラに関する区民の認知度や、グリーンインフラの役割や取組みについての関心度を把握し、今後の施策の検討資料とするため、区政モニターアンケートを実施しました。

2. 調査設計

- | | |
|-----------|---|
| (1) 定数 | 250 人 |
| (2) 調査対象 | 15 歳以上で区内在住の方 |
| (3) 調査方法 | Web アンケート |
| (4) 調査期間 | 令和7年7月28日から8月8日 |
| (5) 数値の見方 | 特に断りがない場合、すべての設問の n 値は 250 である。
※n 値とはサンプル数（アンケート回答件数） |

3. 標本構成



4. 質問と回答

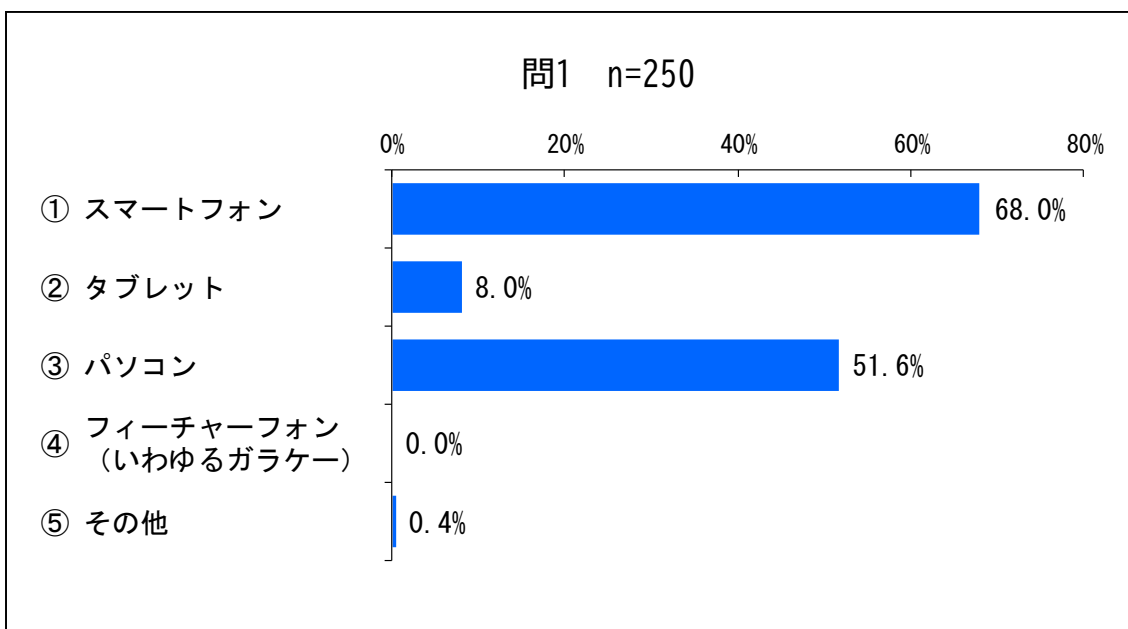
■ 「世田谷区公式ホームページについて」

問1. 世田谷区公式ホームページについてお聞きします。

以降の設問では、区公式ホームページ(<https://www.city.setagaya.lg.jp/>)のトップページをご覧いただける場合は、参考にご覧いただきながらご回答ください。

世田谷区ホームページを閲覧する際に使用する機器を選択してください。

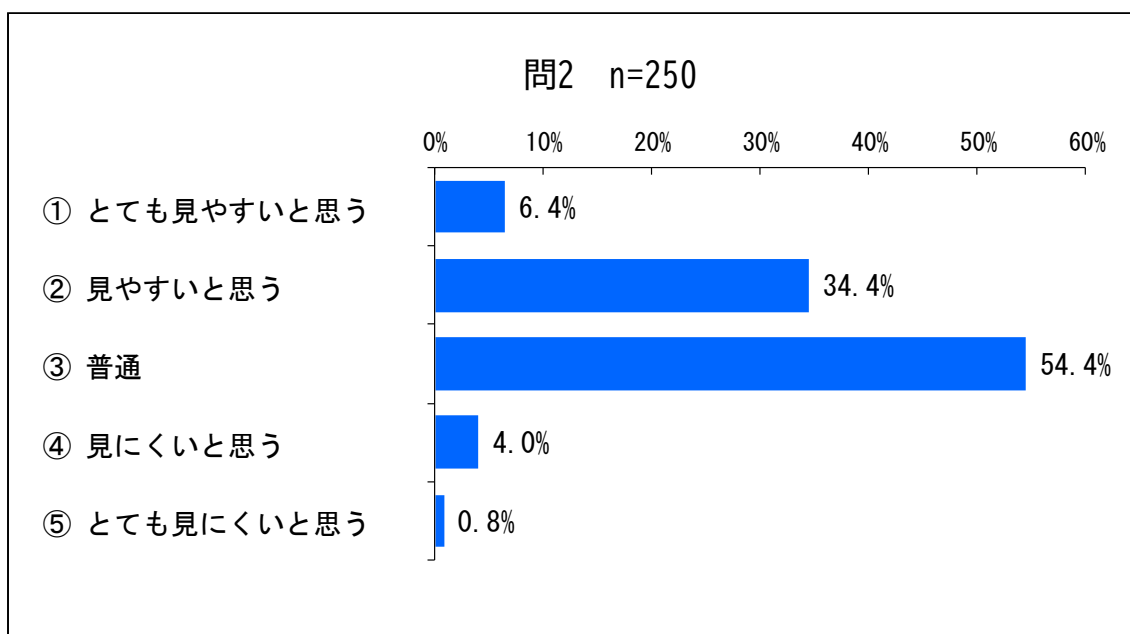
(○はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区ホームページを閲覧する際に使用する機器を聞いたところ、「スマートフォン」(68.0%)が7割近くと最も高く、以下、「パソコン」(51.6%)、「タブレット」(8.0%)と続く。

問2. 世田谷区ホームページのデザインや文字の大きさは、見やすいと思いますか。(○は一つ)



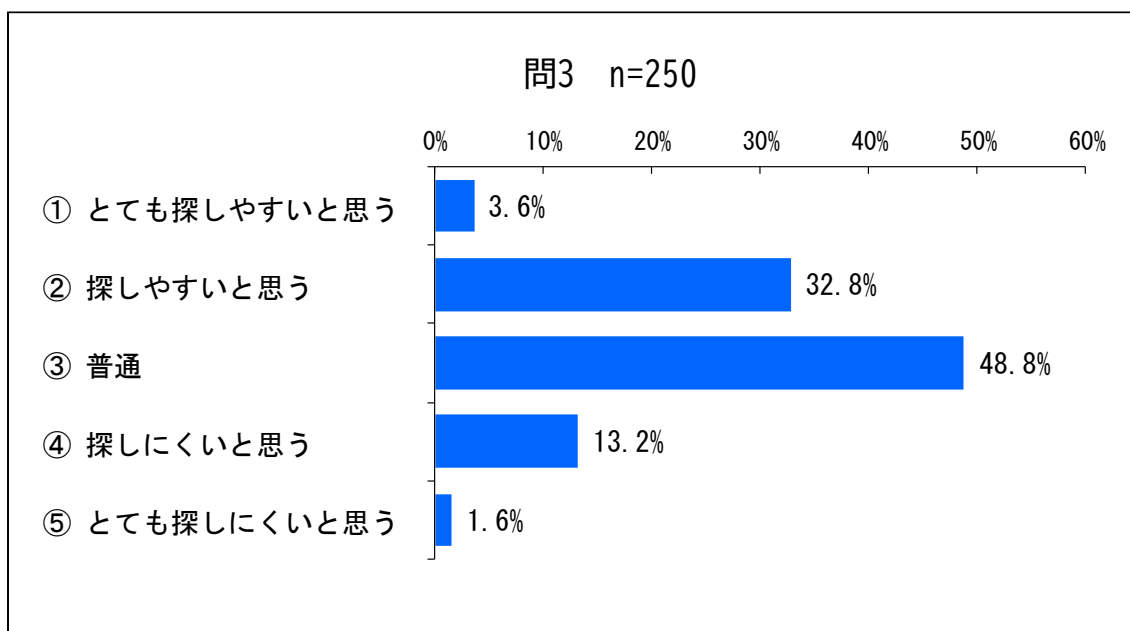
<調査結果>

世田谷区ホームページのデザインや文字の大きさについて聞いたところ、「普通」(54.4%)が5割半ばと最も高く、以下、「見やすいと思う」(34.4%)、「とても見やすいと思う」(6.4%)などと続く。

問3. 世田谷区ホームページにある「検索メニュー」では、利用者が探している情報に簡単に辿り着けるよう、キーワードやページID、分類から情報を探すことができます。この「検索メニュー」は、情報を探しやすい機能だと思いますか。(○は一つ)

※「検索メニュー」は、パソコンやタブレットの場合は画面右上、スマートフォン、フィーチャーフォンの場合は画面下に青色で表示されています。

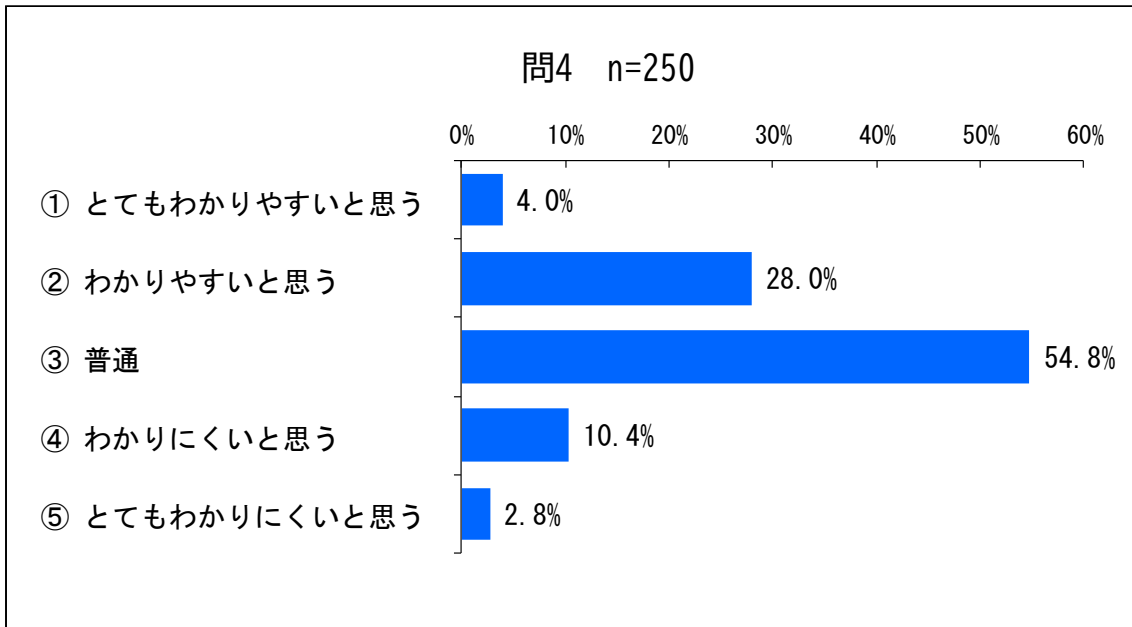
※「検索メニュー」が表示されない場合は利用しているブラウザが古い可能性がありますので、最新のブラウザからご覧ください。



<調査結果>

世田谷区ホームページにある「検索メニュー」の情報の探しやすさについて聞いたところ、「普通」(48.8%)が5割近くと最も高く、以下、「探しやすいと思う」(32.8%)、「探しにくいと思う」(13.2%)などと続く。

問4. 世田谷区ホームページのトップページにある「オンラインサービス」では、オンラインで行うことができる各種申請や手続き・相談を、よく利用されている項目や目的別に分けてご案内しています。この「オンラインサービス」のご案内は、わかりやすいと思いますか。(○は一つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「オンラインサービス」の案内がわかりやすいか聞いたところ、「普通」(54.8%)が5割半ばと最も高く、以下、「わかりやすいと思う」(28.0%)、「わかりにくいと思う」(10.4%)などと続く。

問5. 世田谷区ホームページのトップページにある「生活情報」では、利用者の方からよく閲覧されている情報を掲載しています。現在の項目のほかに、掲載してほしい情報がありましたら記入してください。(記述回答)

今のままでよい・特にない (全162件)

掲載して欲しい情報

- イベント・観光情報 (全9件)
- 防災・災害・避難・安全情報 (全8件)
- 税金・年金情報 (全7件)
- 文化・図書館・講座・生涯学習 (全5件)
- 子育て・高齢福祉・障害福祉情報 (全5件)
- マイナンバーに関する情報 (全4件)
- 給付金・補助金に関する情報 (全4件)
- ごみ・リサイクル・環境情報 (全4件)
- 交通・道路・都市計画情報 (全4件)

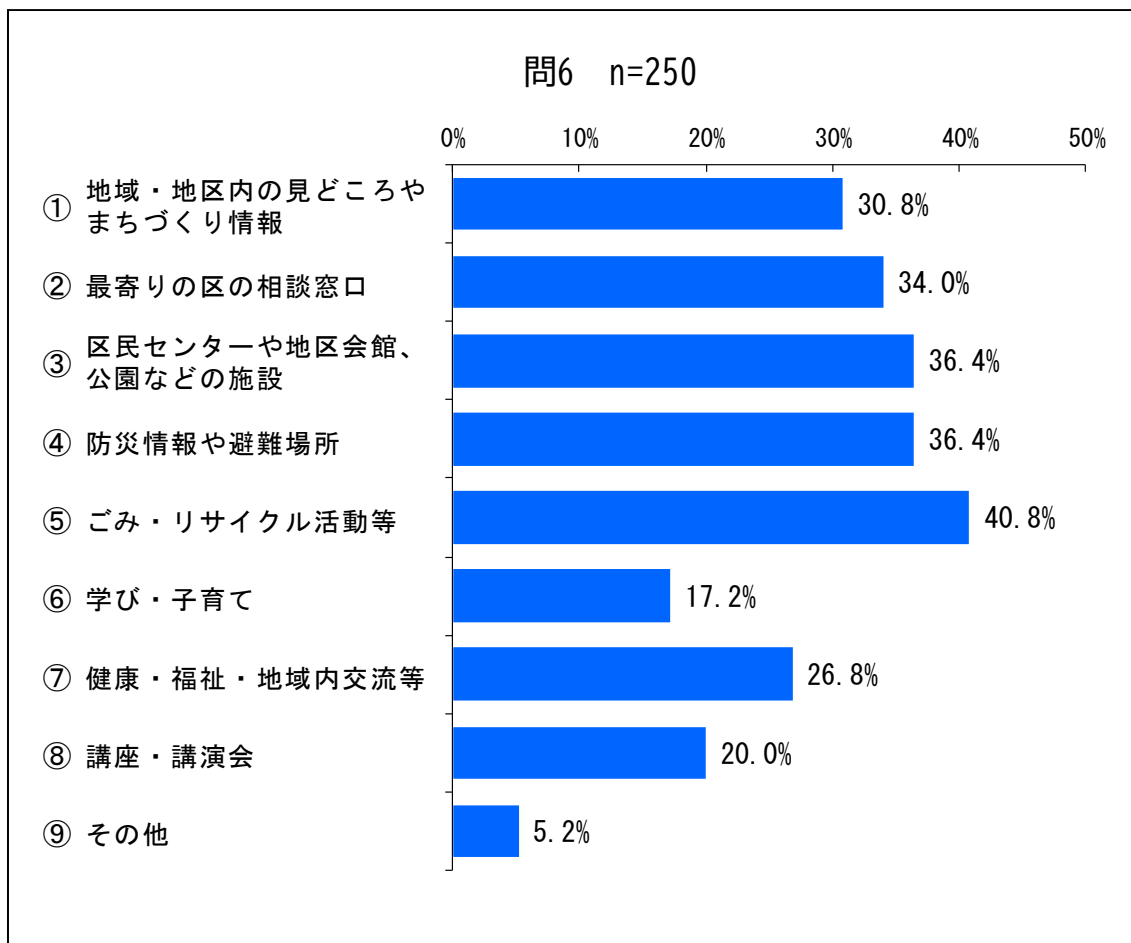
その他 (全32件)

(主な意見)

- バスの路線図が欲しい
- アルバイト情報
- マナー違反を通報するメニュー

わからない・思いつかない (全14件)

問6. 世田谷区ホームページのトップページにある「身近な地域の情報を探す」では、世田谷区内の5地域について、地図や住所から各地域や地区の取り組み、イベント情報などを探すことができます。身近な地域の情報としてどのような情報を掲載してほしいと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

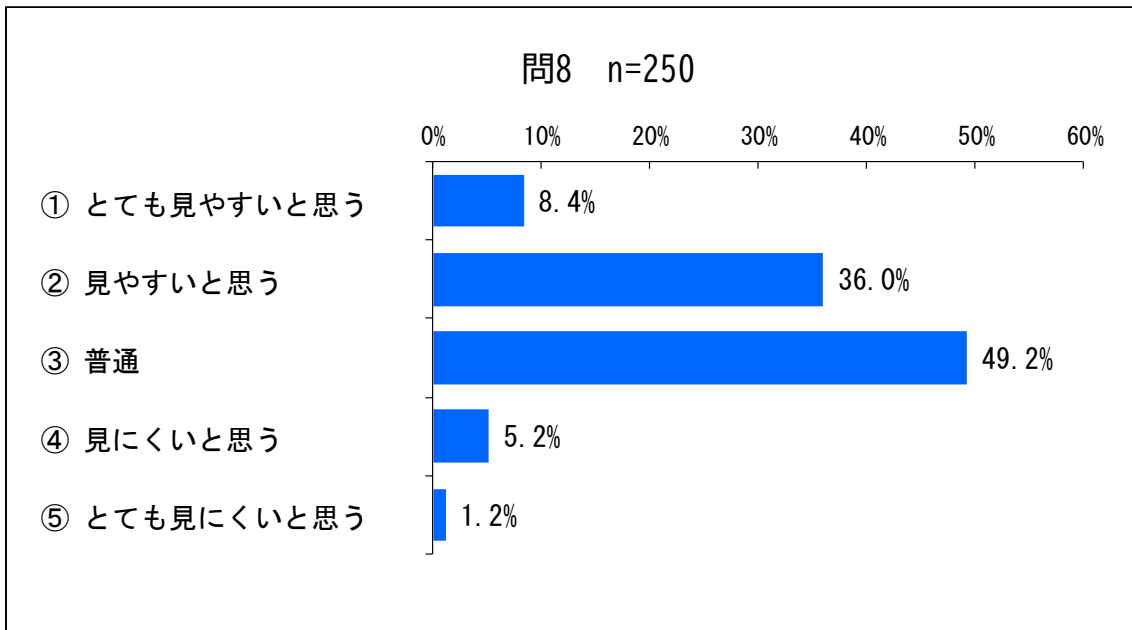
世田谷区ホームページのトップページにある「身近な地域の情報を探す」に、どのような情報を掲載してほしいか聞いたところ、「ごみ・リサイクル活動等」(40.8%)がほぼ4割と最も高く、以下、「区民センターや地区会館、公園などの施設」(36.4%)、「防災情報や避難場所」(36.4%)などと続く。

問7. 問6で「その他」を選択された方にお聞きします。「その他」の内容を記載ください。(記述回答)

(主な意見)

- 交流会、お祭り、イベント情報 (全5件)
- 補助金の種類、申請方法 (全2件)
- 駐車場がある施設 (1件)
- 葬儀 (1件)
- 税金 (1件)
- 学校で使える教育資源 (1件)
- 特になし (全2件)

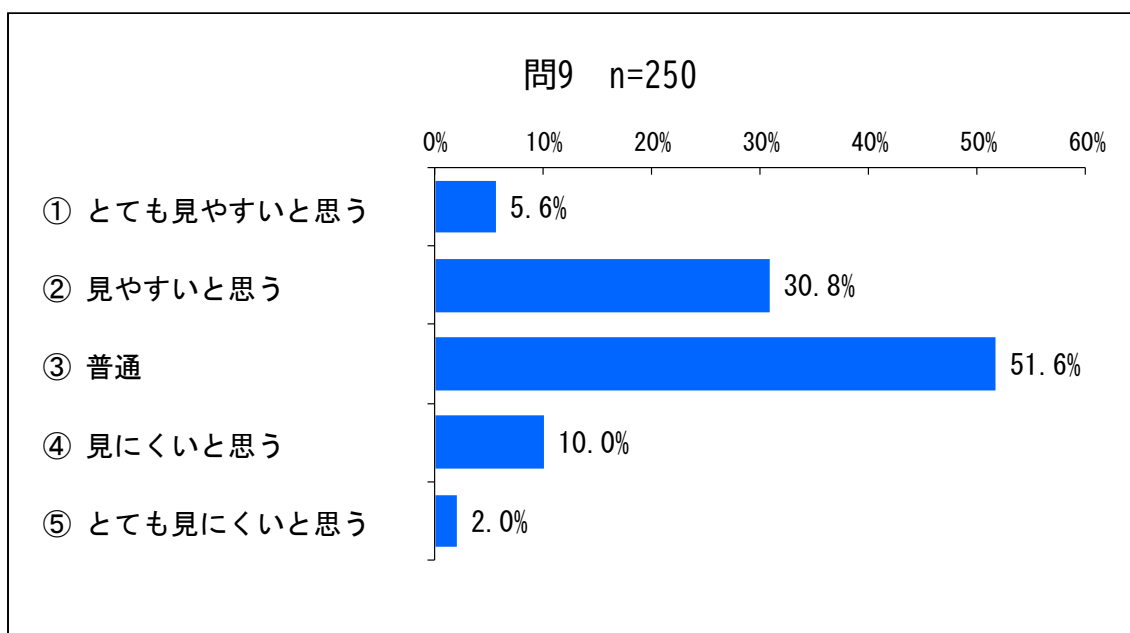
問8. 世田谷区ホームページのトップページにある「お知らせ」では、区からの最新情報や注目情報、イベント情報を、わかりやすくするために画像付きで載せています。このお知らせ方法は、見やすいと思いますか。
(○は1つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「お知らせ」の見やすさについて聞いたところ、「普通」(49.2%)がほぼ5割と最も高く、以下、「見やすいと思う」(36.0%)、「とても見やすいと思う」(8.4%)などと続く。

問9. 世田谷区ホームページのトップページにある「世田谷区を知る」では、区からの重要な情報をより多くの方にご覧いただくため、区ホームページにアクセスしたときにポップアップで情報が表示される仕組みを活用しています。このポップアップ機能は見やすいと思いますか。
(○は1つ)



<調査結果>

世田谷区ホームページのトップページにある「世田谷区を知る」のポップアップ機能の見やすさについて聞いたところ、「普通」(51.6%)が5割を超え最も高く、以下、「見やすいと思う」(30.8%)、「見にくいと思う」(10.0%)などと続く。

問10. 世田谷区ホームページ全体を通してのご意見（リニューアルで良くなった部分、更なる改善を要すると思う部分など）をお聞かせください。
（記述回答）

（主な意見）

- 全体的に探しやすくなった
- 色や絵など目を引き、わかりやすい
- 簡潔な構成で分かりやすくなった。
- いろいろな方向から検索できるようになって、便利だと思う
- イラストは親しみやすいと思う。
- スムーズに情報を得ることができる
- 以前は字が多いイメージだったが、イラストなどが増えてわかりやすくなった
- デザインをもっとシンプルに
- 説明文の文字数が多いので箇条書きにしてほしい
- リンクが多いとかえってわずらわしい。画面遷移せず済むような作りを期待します。
- 欲しい情報がそもそも掲載していないことがあるので、もっと充実させてほしい
- PC で見たときに下からのポップアップが大きすぎる
- 世田谷区ホームページは、インターネットを使い慣れていない世代の方も利用すると思うので、検索の欄など、選択肢が多すぎて逆にわかりにくいと感じた。また、それ以外にもホームの画面などの情報量が多すぎるのではないかと思った。
- 証明書請求書のダウンロードに、なかなかたどりつかない。

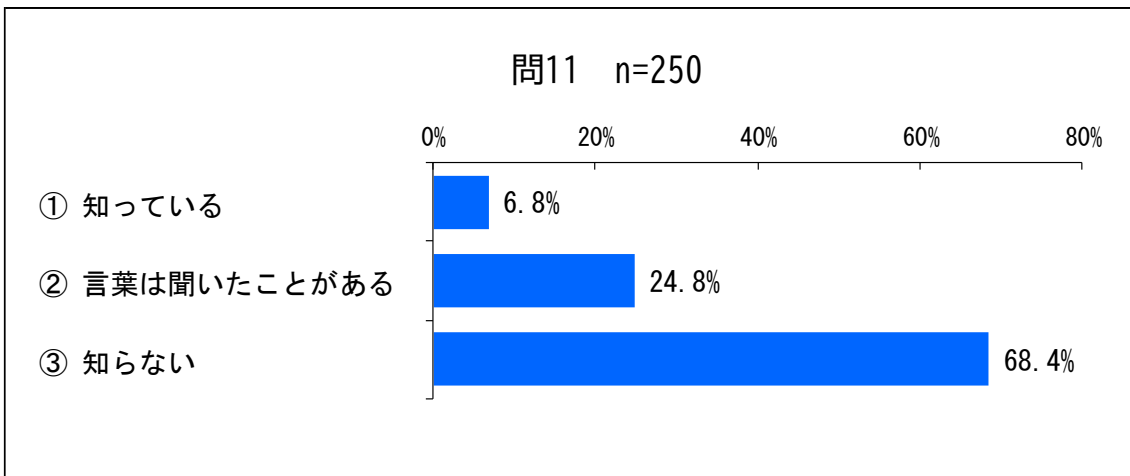
今のままでよい・特にない（全110件）

わからない・思いつかない（全19件）

■ 「世田谷区のグリーンインフラの取組みについて」

問11. 世田谷区のグリーンインフラの取組みについてお聞きします。
グリーンインフラを知っていますか。(○は一つ)

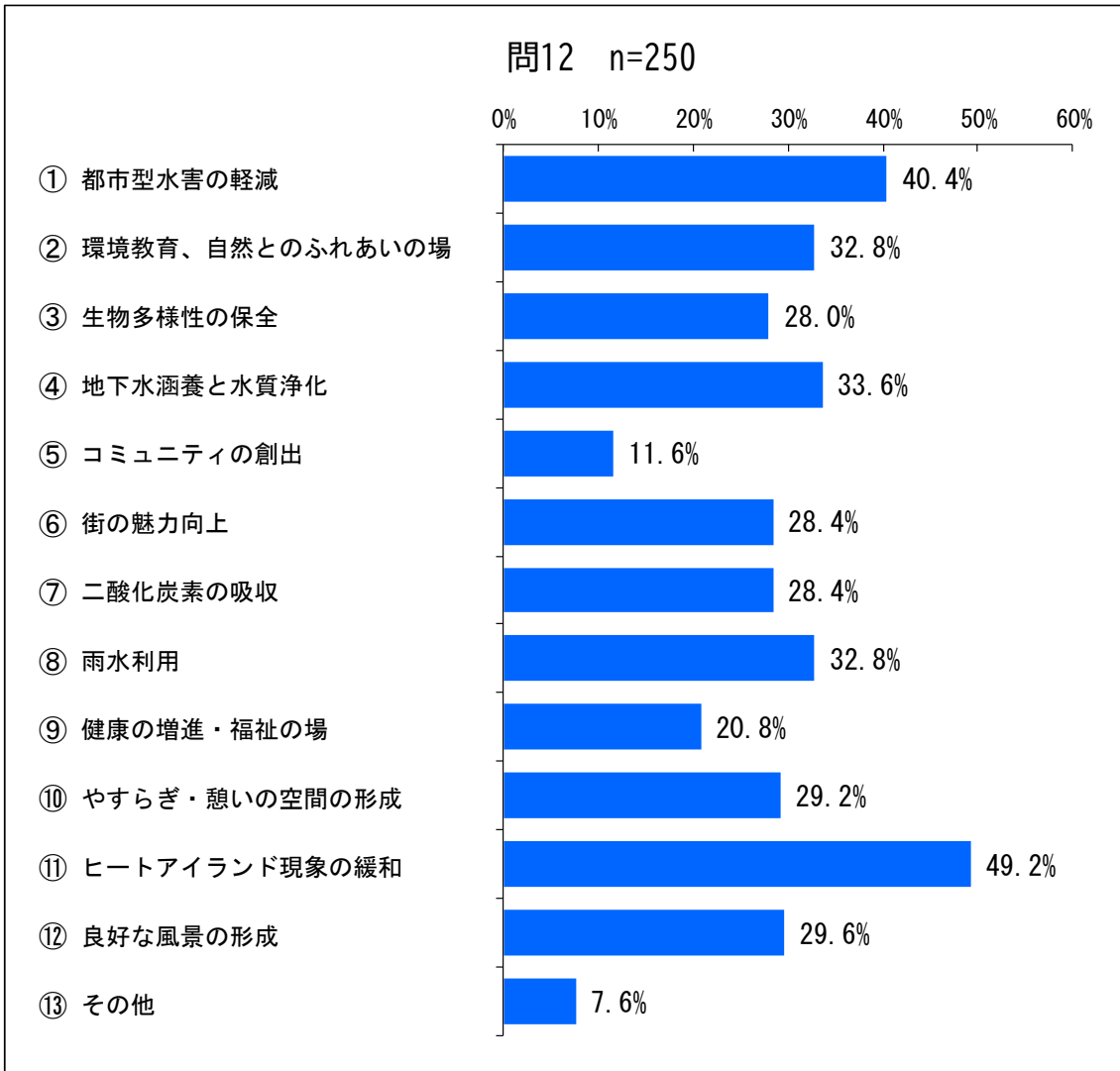
※グリーンインフラ・・・自然環境が持つ様々な機能を目的に応じて積極的かつ有効に活用することで、安全で快適な都市の環境を守り、街の魅力を高める社会基盤や考え方のこと



<調査結果>

世田谷区のグリーンインフラの取組みを知っているか聞いたところ、「知らない」(68.4%)が7割近くとなり、「知っている」(6.8%)を上回った。

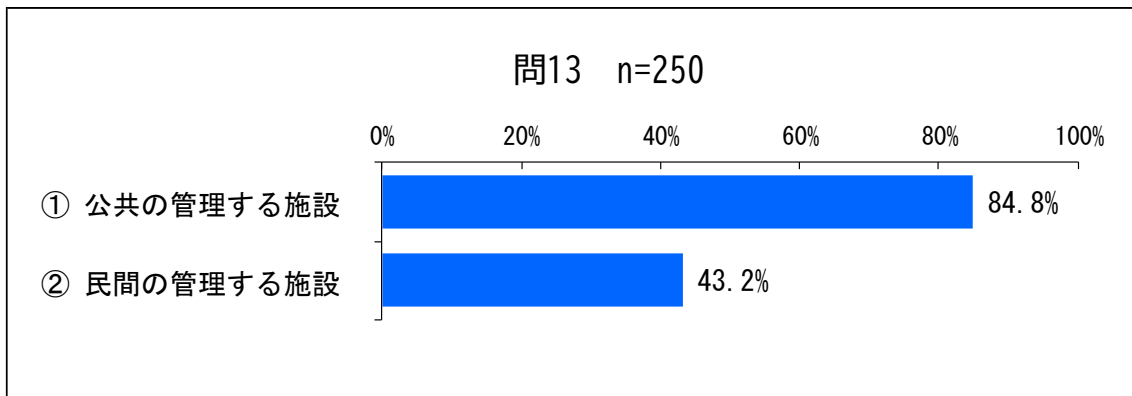
問12. グリーンインフラに期待するもの（メリット）は何ですか。
 (○はいくつでも)



<調査結果>

グリーンインフラに期待するもの（メリット）を聞いたところ、「ヒートアイランド現象の緩和」（49.2%）がほぼ5割と最も高く、以下、「都市型水害の軽減」（40.4%）、「地下水涵養と水質浄化」（33.6%）などと続く。

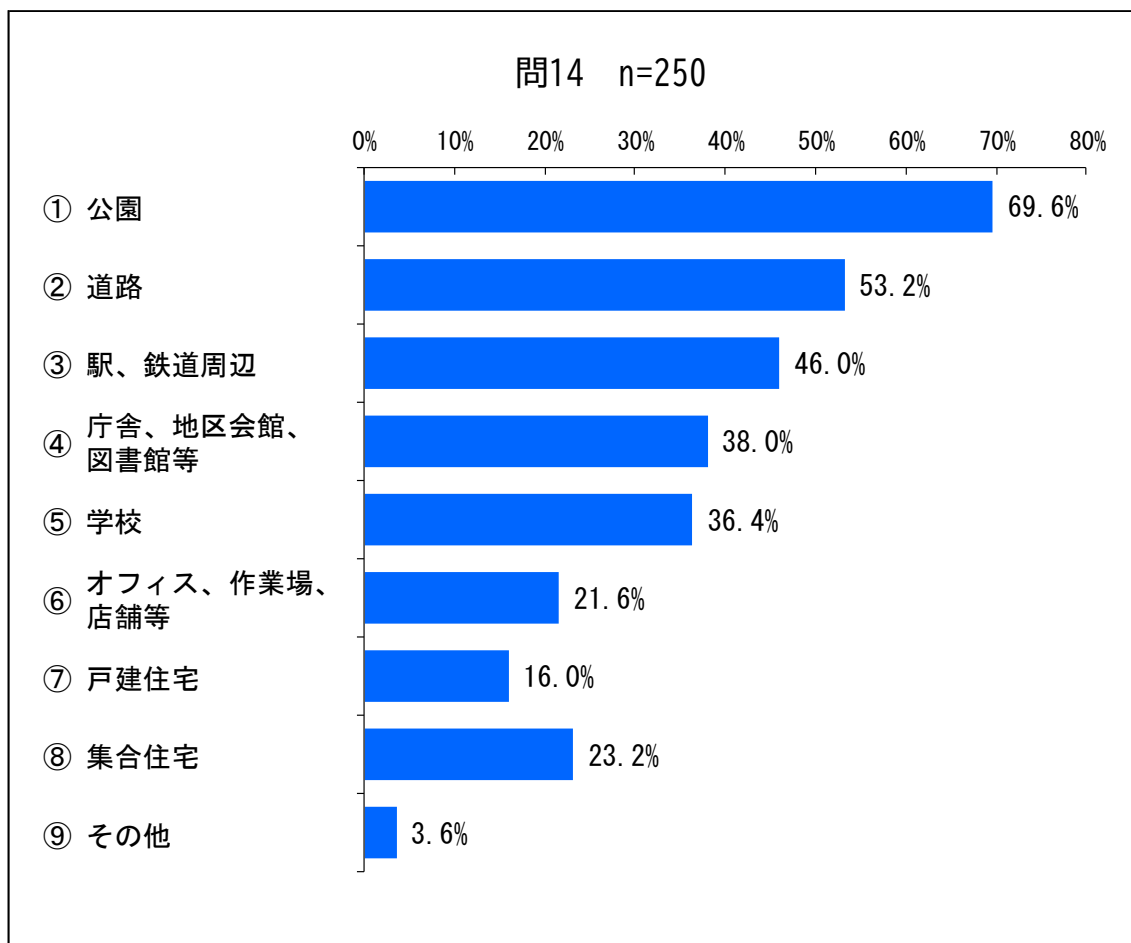
問13. 世田谷区の土地の約7割が宅地です。都市型水害対策の軽減のためには、区民や事業者の協力が大きな力となると考えておりますが、世田谷区のグリーンインフラを進めていくのはどのような施設が良いと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区のグリーンインフラを進めていくのはどのような施設が良いと思うか聞いたところ、「公共の管理する施設」(84.8%)が8割半ばとなり、「民間の管理する施設」(43.2%)を上回った。

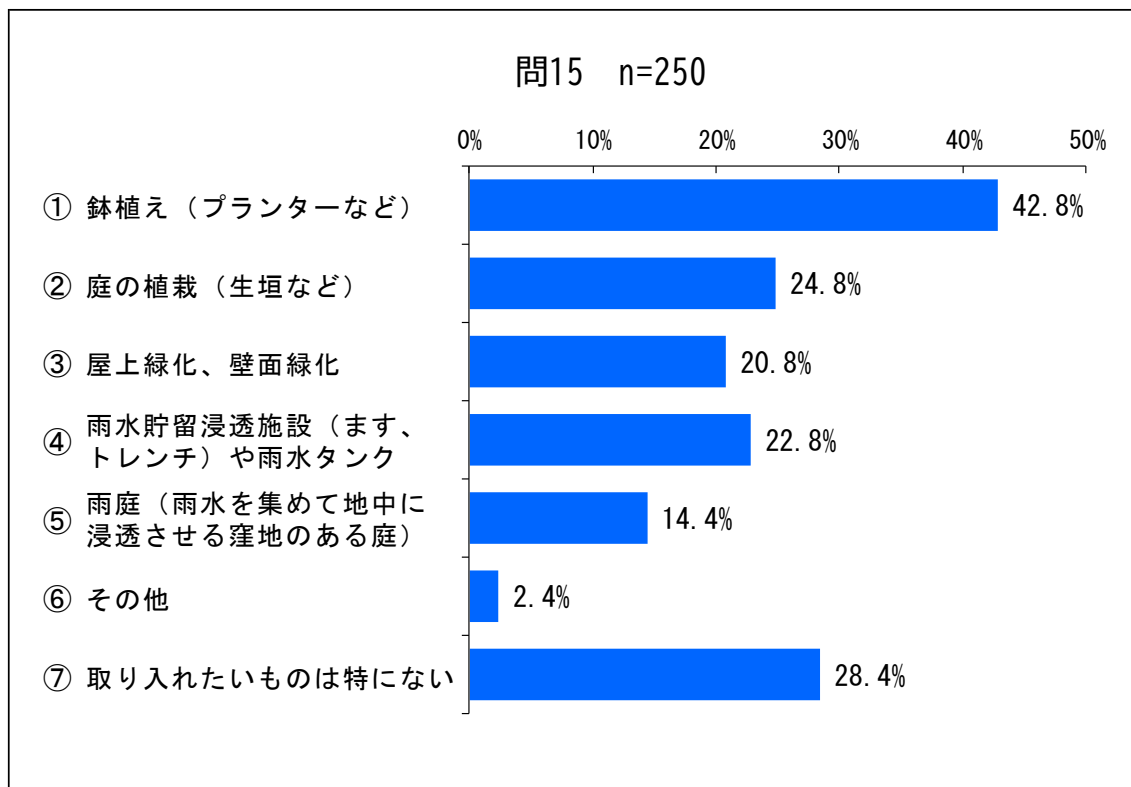
問14. 世田谷区のどのような場所でグリーンインフラを進めていくと良いと思いますか。(〇はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区のどのような場所でグリーンインフラを進めていくと良いと思うか聞いたところ、「公園」(69.6%)が7割と最も高く、以下、「道路」(53.2%)、「駅、鉄道周辺」(46.0%)などと続く。

問15. グリーンインフラのうち、ご自身で今後取り入れていきたいものはありますか。(〇はいくつでも)

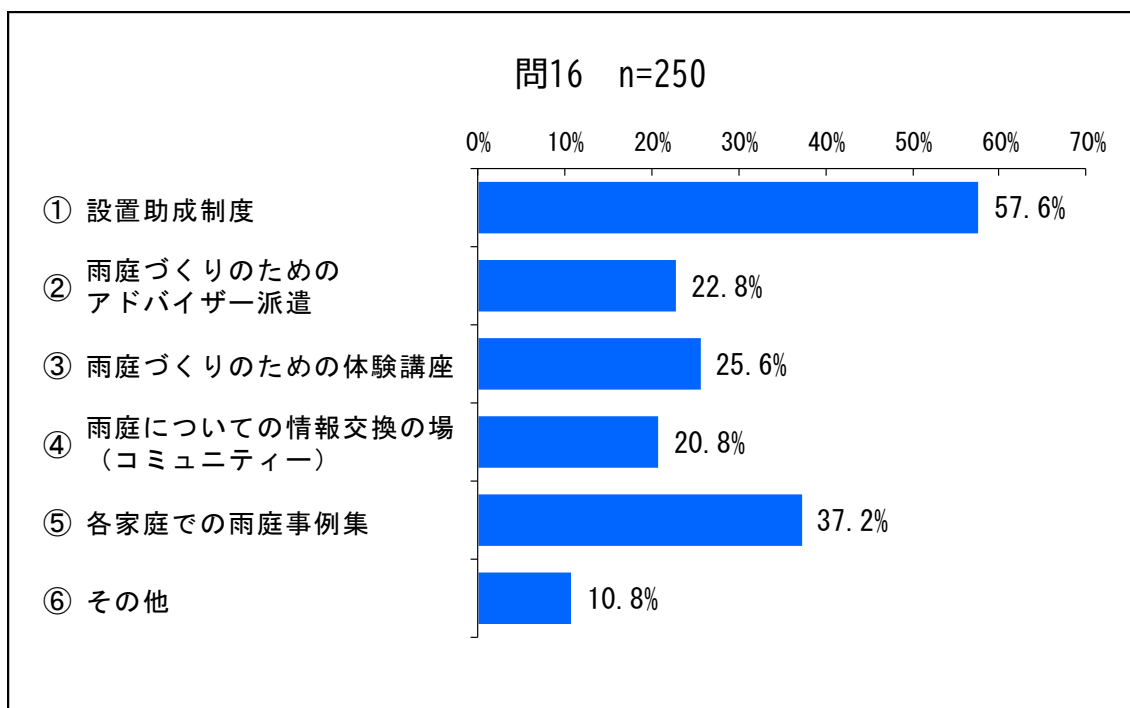


<調査結果>

グリーンインフラのうち、ご自身で今後取り入れていきたいものはあるか聞いたところ、「鉢植え（プランターなど）」(42.8%)が4割を超え最も高く、以下、「取り入れたいものは特にない」(28.4%)、「庭の植栽（生垣など）」(24.8%)などと続く。

問16. グリーンインフラの一つである雨庭を区としては広めていきたいと考えています。どのような制度があると取り組みやすいと思いますか。
(○はいくつでも)

※雨庭・・・雨庭とは、地盤部を砕石等で置き換えすることにより、雨水を貯留させながら地中へ分散浸透させる施設をいいます。



<調査結果>

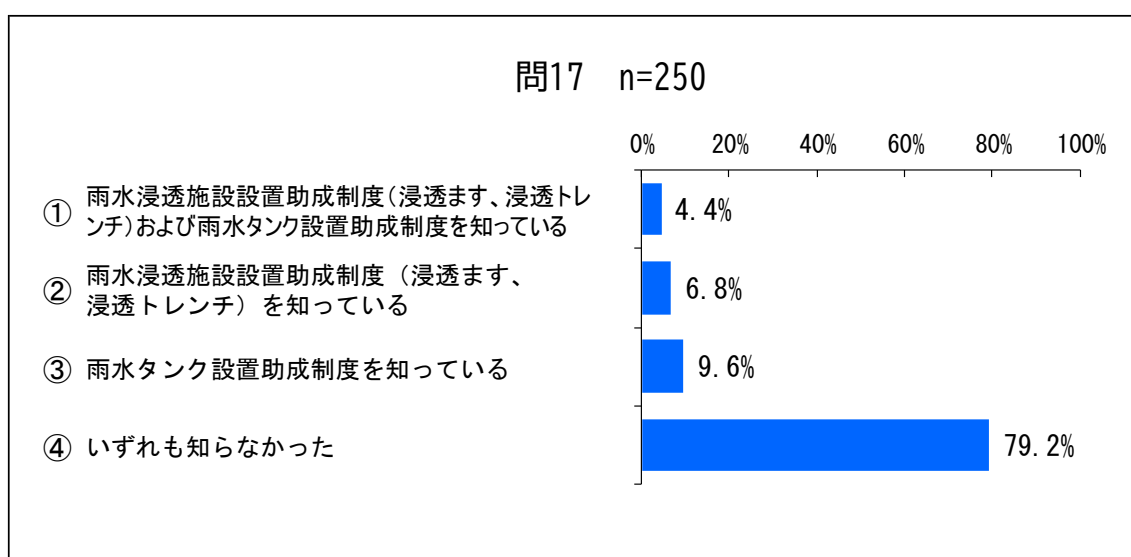
グリーンインフラの一つである雨庭について、どのような制度があると取り組みやすいと思うか聞いたところ、「設置助成制度」(57.6%)が6割近くと最も高く、以下、「各家庭での雨庭事例集」(37.2%)、「雨庭づくりのための体験講座」(25.6%)などと続く。

問17. 世田谷区では、ご所有の敷地に雨水浸透ますや雨水浸透トレンチを設置する際に雨水浸透施設設置費用の助成、雨水タンクを設置する際に雨水タンク設置費用の助成を行っています。

雨水浸透施設や雨水タンクの設置費用の助成制度を知っていますか。

(○は一つ)

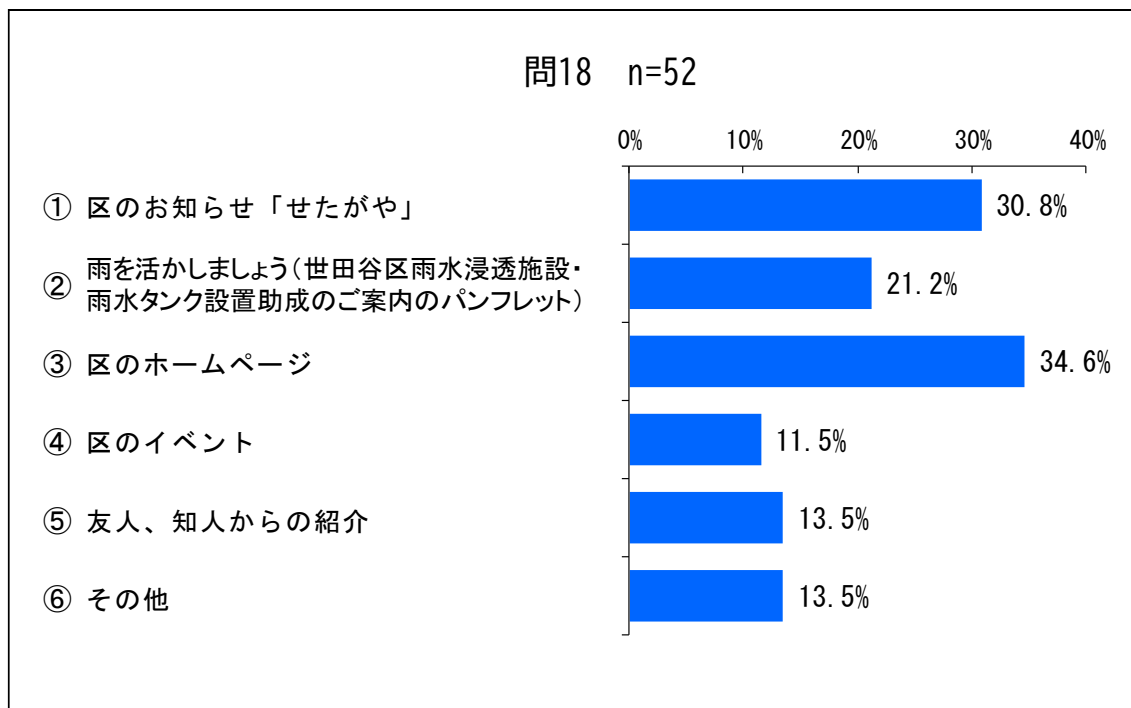
※雨水を一時的に貯留・浸透させる雨水貯留施設は、河川や下水道管に流れる雨水を減らす効果があり、豪雨の際には浸水被害の軽減につながります。



<調査結果>

世田谷区の雨水浸透施設や雨水タンクの設置費用の助成制度を知っていか聞いたところ、「いずれも知らなかった」(79.2%)がほぼ8割と最も高く、以下、「雨水タンク設置助成制度を知っている」(9.6%)、「雨水浸透施設設置助成制度(浸透ます、浸透トレンチ)を知っている」(6.8%)などと続く。

問18. 問 17 で「制度の内容を知っている」と回答した方にお聞きします。
世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度は何で知りましたか。
(○はいくつでも)



<調査結果>

世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度は何で知ったかを聞いたところ、「区のホームページ」(34.6%)が3割半ばと最も高く、以下、「区のお知らせ「せたがや」」(30.8%)、「雨を活かしましょう(世田谷区雨水浸透施設・雨水タンク設置助成のご案内のパンフレット)」(21.2%)などと続く。

問19. 世田谷区では、雨水浸透施設・雨水タンク設置助成制度を積極的に活用
いただきたいと考えています。助成制度を普及するためのご意見やご提
案がありましたら、ご記入下さい。(記述回答)

(主な意見)

- SNS での普及活動やホームページでのより活発な情報提供
- 地域イベントや学校と連携した普及活動
- 人が集まるイベントや場所での実際の活用例紹介
- 導入のメリットがわかれば良いと思う
- 集合住宅での問題点や実例を出して欲しい。
- 更に助成率が高くなること
- ハウスメーカーにこの制度を利用するよう義務化又は推奨する。
マンションであれば義務付けするのが良いと思う。
- 集合住宅でも借主が設置出来るようにして欲しい
- 夏場とか、ボウフラとか虫が住まないか心配ことはあるが、そのような
心配がなければ活用していきたいと思う。
- 宅地だけでなく、共有私道でも使えるスキームがあると良い。
- 助成制度の申し込み等の簡略化
- 集合住宅に住んでいるので自分には縁遠い
- 庭等が広ければ良いのですが、我が家はほとんど無いので設置は
無理です。
- アフターサポートも含めた制度にすると安心だと思います
- 区だけじゃなく都政にも取り組んでもらわなきゃ駄目です。

特にない (全 9 9 件)

わからない・思いつかない (全 1 4 件)

問20. 近年、地球温暖化等気候変動への取組みとして、グリーンインフラの整備に対する気運が高まっています。豪雨対策やヒートアイランド対策等の一環として、グリーンインフラのあり方を検討していくため、ご意見やご提案がありましたらご記入ください。(記述回答)

(主な意見)

- 最近管理が大変なのか、街路樹に大きくなる木を植えなくなっているように思われる。日陰を作り、防火対策にもなる樹木を街路樹として採用すること。
- 駅前の緑地化。植栽が無い気がする。
- 大きな公園がいくつもあるので、緑化を積極的におこなって欲しい。戸建てだった土地の集合住宅への建て替えや建設が進む場合は、植栽を多く植えるような制度を作ってみてはどうか
- 街中に多くのグリーンインフラがあるといい
- 公共施設に積極的に取り入れて情報提供してほしい。
- できることの提案とやる気を起こさせる助成
- インセンティブを設け、その広報を徹底する
- 猛暑の抑制・抑止のためにも、いち早く取り組んでほしい
- 地球温暖化気候変動への取組みとしては、例年の暑さを考えると、残念ながら遅過ぎますが、これからでもやらないよりはましです。なので、本気で取り組まなければ危ない時にきていると考えます。
- 貯めて置いた雨水をまき水に使用する。
- 雨水をためる樽の希望者を募るのはどうでしょうか
- 最近の水害もひどくなっているの、喫緊の課題かと思う。
- 広くアイデアや意見を募集する
- 建物を建てる時に基準値を設定する

特になし (全107件)

わからない・思いつかない (全18件)